

福祉 ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 平野協治
 編集 広報事業部
 〒285-0843 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043-460-1781 FAX：043-463-4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時
<http://yukari-shakyo.jp/>

このたびの大規模地震による災害のお見舞いを申し上げます

このたびの大規模地震により被害を受けられましたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。
 一日も早く復旧されますようお祈り申し上げます。

下記にて義援金の受付も行われています。皆様の温かいお志をよろしくお願い申し上げます。

★東北関東大震災義援金の受付★

平成23年3月14日（月）から平成23年9月30日（金）まで
【中央共同募金会】

*ゆうちょ銀行 郵便振替口座 00170-6-518

口座名義：中央共同募金会 東北関東大震災義援金
【日本赤十字社】

*ゆうちょ銀行 郵便振替口座 00140-8-507

口座名義：日本赤十字社 東北関東大震災義援金



18日の義援金街頭募金の様子

全国社会福祉協議会

会長表彰を受賞

会長 平野協治

この度、ユーカリが丘地区社会福祉協議会は昨年11月5日、日比谷公会堂にて開催されました平成22度**全国社会福祉大会**において、優良活動地区社協として**全国社会福祉協議会会長表彰**を受賞いたしました。誠に喜ばしい限りであります。

振り返って見ますと、当社協は平成9年に志津支会より独立し平成14年に地区社協になりました。支会として独立後今日に至るまでには、歴代の会長をはじめ役員・委員の皆さんの地域福祉に対する熱い情熱とご努力、そして地域のボランティア・自治会の皆さまをはじめ街全体での協力とご支援をいただき、また市社協から適切なご指導とご支援をいただいております。



平野会長と役員

今回の受賞は当社協のみならず、街全体の地域福祉に取り組む姿勢と活動に対するものと理解しております。

この場をお借りしまして心より感謝申し上げますとともに、この受賞を励みに今後も活発に活動を推進してまいりますので二層のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。（8面に受賞理由）

2面：スマイルサービス案内

3面：100円喫茶紹介 「ほほえみ喫茶（宮ノ台自治会館）」「ふれあいサロン（ユーカリが丘5番町ハイツ集会所）」

4面：（まちの話題 4・5面）「どんどれえ」「できたあ～！ 大蛇？」

5面：「正月あそび」「青菅小学校では、干し柿作りや、成り木餅作りを通して、伝統行事や、伝統食を学んでいます」「小竹小学校・餅つき」

6面：「救急車がくるまでに」「視覚障がいの体験手伝いに参加」「志津4地区社協合同研修会」

7面：「『愛される広報のつくり方』を学ぶ」「平成22年度福祉功労者表彰」「志津4地区社協合同年末施設訪問」



ユーカリが丘地区社会福祉協議会 スマイルサービス

お年寄りや独り暮らしで 手助けを必要としている方(利用会員)を自分の
できる事で何か役に立ちたいと思っている地域の方(協力会員)がサポートする
システムです(有料)



困っていませんか？
まずはお電話を！




- ◇お部屋の掃除・整理
- ◇お風呂掃除
- ◇トイレ掃除
- ◇拭き掃除
- ◇窓拭き



- ◇洗濯
- ◇布団干し
- ◇アイロンかけ
- ◇ボタンつけ・ゴム通し



◇手紙の代筆



- ◇買い物代行
- ◇病院の付き添い
- ◇薬の受取り
- ◇散歩・買い物の付き添い



- ◇囲碁・トランプ等の
相手
- ◇話し相手



- ◇草取り
- ◇庭木・花の水やり
- ◇簡単な庭木の
剪定



- ◇ゴミ出し
- ◇粗大ゴミの外出し
- ◇家具の移動
- ◇新聞・雑誌の外出し

サービス料金

- * 15分以内の利用200円
- * 15分以上30分以内の利用400円
- * 30分以上1時間以内600円
- * 1時間を超す利用は30分増すごとに300円が加算されます

会員登録・お問い合わせはスマイルサービスセンター
TEL **043-312-4073** FAX **043-312-4074**
月・木 14:00 ~ 16:00

H23.3.20より
左記の電話番号に
変わります!



ユーカリが丘地区社協には8箇所の100円喫茶があります。今回は2箇所の100円喫茶を紹介します。

100円喫茶の紹介

※8箇所の開催日程表は8面に掲載してあります。一度いらしてみてください。

ほほえみ喫茶訪問記

第4火曜日、13時30分～15時30分 宮ノ台自治会館

当日、遅めの時間に訪問させていただきましたが、多くのお客様がいらしておられました。

スタッフの方に、「随分来ていらつしゃるのですね?」とおうかがいすると、「そう?今日は少ないかな?」とのこと。なにしろ初めての私は、10人以上の来客を見て感激しているが、スタッフの方からみると、苦勞の末なんだと、お話を伺ううちに解ってきました。

まずテーブルは、真ん中に寄せてあり、グルリと周りに座るようになっていました。以前は、ポツポツと置いていたこともあったようですが、それだと先客がいると座りにくそうなので、今の形にしたとのこと。確かに、この方が初めての方でも座りやすいかもしれません。この日は皆さんで歌をうたっていました。これもスタッフの方の工夫だそうです。「100円喫茶の基本は、おしゃ



べりを楽しんでもらうことだけど、2時間とは、しゃべってられないものよ」。なるほど。で、時に様子をしながら、歌ったり、軽い体操(面白い体操だそうです)をしたり、スタッフに手話ダンスの先生もいらつしゃるので、手話をやってみたりするそうです。

スタッフの皆さんの、それぞれ得意とするところを上手く取り入れ工夫した結果が、この人数なんだと解りました。

常時、15人くらいは見えるそうで、クリスマスなどの、親子連れも訪れて、それは、賑やかだったという事です。

まだ訪れたことのない方は、是非行ってみてください。何度も足を運びたくなること、間違いなしです。



ふれあいサロンを訪ねて

第3金曜日、10時～12時 ユーカリが丘五番町ハイツ集会所

最高齢91歳の男性から未就学児童とその母親を含め16名の参加がありました。いつも大体10名ほどの参加者があつたそうです。定例的にやっていることは

● 認知症予防体操(この日はお手玉を使ったゲームをしましたが多分これが、認知症予防になるのでしょうか?)

● ストレッチ

● 読み聞かせ

● 包括支援センターのスタッフによる、情報提供と質疑

それに、スタッフの方が軽食を参加者の皆さんに用意されています。



とても雰囲気の良い素敵な集まりでしたが、100円喫茶の存在をもっと沢山のの人に知ってもらい、もつともつと沢山集まって欲しい...スタッフの皆さんの願いです。

この地区社協だよりで、「ふれあいサロン」を知った方は是非一度ご参加下さい。そして、人と人のふれあいを楽しんで下さい。

時間がなくて、郷土料理を食べられなかったのが残念でした!美味しそうだったのに(涙+ため息)。

J・S



「どんどれえ」

1月14日 青菅地区

一般には、「左義長」とか「どんど焼き」の青菅での呼び名です。

語源は爆竹の「どんど」と「払い」をなまて「はれえ」といつているが「は」が省略されて、「どんどれえ」となったようです。

子供達の行事で、正月の3日過ぎころから竹の切り出しや、穴を掘ったり、「木小屋」(年間の燃料として山林の下枝、下草を刈り取ったものを束にして保存する小屋)から

葛束を運んだりして、当日、子供達によつて夕方6時すぎに点火されます。

○芯の青竹(どうしんぼく)が青菅側に倒れたら、豊作(下右の写真)。



○「どんどれえ」を行えば火災は起こらない。

○正月の焚き火は「どんどれえ」前はやらない。

○「どんどれえ」で焼かれた門松の「燃えちゃれ」を門口に立てれば、悪魔よけ。

○この火で焼いた餅を食べれば、風邪をひかない(下左の写真)。



できたあ〜！ 大蛇？

小竹小学校5年生 「つじぎり」に挑戦

2月7日(月)生徒48名と「井野地区」の先生役10名に地域の協力者5名で、体育館において「つじぎり」作りが行われました。

「つじぎり」とは、町・村・家の入り口に1年間の魔除けとして飾るものだそうです。(井野地区等へ行くと見られます)

5年生が昨春に、初から育苗→田植え→除草→稲刈り→脱穀した後の藁

下校時には大事そうに、全員家につけて帰りました。



「つじぎり」を作成する生徒たち

完成した「つじぎり」→



1月25日に行われた井野地区「つじぎり」の様子



正月遊び

平成22年12月7日(火) 小竹小学校体育館および校庭

1年生、2年生の児童と二緒に正月遊びをしました。前回は1月実施でしたが、どうせやるならお正月前に覚えてもらい、お正月には昔の遊びを楽しんで欲しいという趣旨で、今年も12月に行いました。

あやとり・けん玉・お手玉・独楽・

羽つき・めんこ・風揚げ・竹馬の7つの遊びを、昔取った杵柄で、大人たちが子供たちに披露するということが、慣れない手つきで始めた子供たちも、おしまいには何とか様になるまで覚えてくれました。実を言うと私達が、童心に帰って子供たちに遊んでもらったというのが、本当のところなんです。



美味い給食をご馳走になって、子供たちに見送られてニコニコ顔で帰途につきました。

J・S



指導は、どちらも、先崎の友野文夫さん。

干し柿作り(5年生)では、子どもたちが上手く包丁を使えるよう、皮むきコンクールも行っているそうです。

成り木餅の制作は、4年生。栗の木に紅白のお餅を挿すのが伝統のようですが、今では枝ぶ



栗の枝につけるのは、むずかしい～

〃青菅小学校では、干し柿作りや、成り木餅作りを通して、伝統行事や、伝統食を学んでいます。〃

りのいい、木を捜すのが大変、とは友野さんの弁。

その他、写真にはありませんが、大根の甘酢漬けも作ります。2階の音楽室前のペランダに干し柿がズラリと並んだり、校内に漬け物の匂いが漂ったり、季節感あふれる学校作りは、友野さんのお陰ですね。

K・Y



小竹小学校・餅つき

12月20日(月)

12月20日、蔵佐倉市長も参加されて、先崎在住の友野文夫さんの指導で児童・PTA・地域の皆さん・福祉委員他、一緒に14臼・70キロを突き上げ、体育館でお腹一杯食べました。(この日から給食が有りませんでした)ほつぺたが、落ちそうな笑顔も一杯でした。

T・I



お日さまを浴びて、おいしくな～れ!



「救急車がくるまでに」

救命講習会開催（研修事業部主催）



平成23年1月29日（土）に志津コミュニティセンターに於いて、志津・志津南消防署から6名の講師と、受講者40名が参加して、開催されました。（内初めての受講者25人位）

「心肺蘇生法」・「AED」・「救急処置」を、模擬実技を中心に約3時間の講習でした。

◆実際に遭遇した場合、受講どおり出来るかな？

◆周りの人に援助（手助け）を依頼出来るかな？

◆大きな声が出せるかな？

◆恥ずかしくないかしら？

等、不安もありましたが、「大変勉強に



ダミーを使用した模擬実技の様子

志津4地区社協合同研修会

2月20日（日）10時～12時 西部地域福祉センター

日本赤十字社千葉県支部総務部長の神定眞潮氏と振興課係長の柴崎孝幸氏を講師に招き、日本赤十字社の誕生や様々な活動、23年度の取り組みなどを学びました。

日本赤十字という名称は知っていても具体的な活動を知らなかったのが、認識が深まった研修会でした。



休憩中に合唱を披露する『つくしんぼシンガーズ（ボランティア団体）』の皆さん



視覚障がい体験の様子

第29回ボランティアのついで

視覚障がいの体験手伝いに参加

2月11日（金・祝） 志津コミュニティセンター

（佐倉市ボランティア連絡協議会主催）

朝から雪がちらつく中、ボランティア団体や福祉施設など多くのブース（販売や活動PRなど）があり、とても賑やかでした。

ユーカリが丘地区社協は視覚障がい体験の指導お手伝いとして参加。アイマスクをして白杖をもち、階段を上る体験はしている側もチョット不安でしたが、体験後、「楽しかった」と笑顔になってくれるのでホツとしました。

佐倉市ボランティアセンターによるボランティア相談コーナーにも多くの方が訪れていました。「施設等で折り紙を教えている個人ボランティアの方（上座在住）がたたくさん折り紙を作って持ってきてくれたの」と笑顔で話すコーディネーターの二人。佐倉市ボランティアセンターは市役所4号館の2階にあり、ボランティアに関する事なら何でも相談出来るそうです。

電話番号は043（486）6198

『愛される広報の つくり方』を学ぶ

佐倉市社会福祉協議会主催
(課題別検討会議) 12月8日(水)

広報紙作りのプロである金子吉延氏から、『反響のある記事を』『読者が望む情報や要望を』『具体的に本音を語る』など、広報紙を作る上での知識やアイデアを教えていただきました。でも、聞いただけでは駄目ですね。これからの広報紙作りに活かさなくては！

様々な情報も入れながら楽しい広報紙を作っていきますので、面白そうな情報や知りたい事がありましたらユーカリが丘地区社協の事務局までご連絡ください。

広報事業部 K・S



全国社会福祉協議会が発行している広報紙に、ユーカリが丘地区社協の活動が紹介されました

平成22年度 福祉功労者表彰

佐倉市社会福祉協議会が福祉に功績のあった方を表彰し、会長表彰は役員・評議員・福祉委員などを8年継続している方が対象です。

左記の方が会長表彰を受賞されました。(敬称略)

- ・岩井透雄 ・佐藤ふみ子
- ・宗 成子 ・田中勝美
- ・橋岡協美 ・三橋明子
- ・村松利雄
- 特別功労賞
- ・中川 淳 ・村山房子

おめでとございます



志津4地区社協合同年末施設訪問

施設職員の努力に感動！

毎年年末に実施している施設訪問が、今年度も12月14日～17日の期間に行われました。訪問先は、さくら千手園・木の宮学園・オリオンハウス・ゆたか苑・志津ユーカリ苑の5つの施設。慰問品には今年もみかんとタオルを持参。

も異なるが、いずれも施設職員の方々の献身的な努力に支えられていて、その細やかな気配りや常に勉強をして知識の引き出しを増やしている姿勢に感動しました。また、志津ユーカリ苑では、佐倉市の事業として安否確認も兼ねて夕方のお弁当配達も行っていることと、実際にお弁当配達に行ったら家に倒れている利用者の方を発見し、救急車を呼んだケースもあったそうです。高齢化が叫ばれる昨今、今年から再来年にかけて県内各地に1700床分の施設ができる予定とのこと。待機人数も変わってくるのではないかとのことでした。



お届けしたみかんとタオル

平成22年10月12日(第23期)発行 平成22年12月1日発行(毎月1日) No.242

地縁とテーマでつなぐ福祉のまちづくり

佐倉市は千葉県の北西部にあり、人口約17万6千人のまち。首都圏のベッドタウン、歴史的な農業地域と工業団地と、個性豊かな地域に14の地区社協を設け、地域福祉活動を推進しています。

佐倉市では市社協が生まれた3年後の昭和33年から、「支会」という名称で小地域福祉活動の推進に取り組んできました。これを、それぞれの地域に根ざして「地域の声に耳を傾け」「一緒に考え活動を進める」地区社協へと発展するために、平成14年度から「地区社協」に移行しました。その際、モデル移行に取り組んだ「ユーカリが丘地区社会福祉協議会(以下、ユーカリが丘地区社協)」を紹介しています。

参加の仕組み、声を聞く仕組み

ユーカリが丘地区社協では、住んでいる地域ごとに4つのブロックを設けて、住民福祉懇談会や高齢者との食生活、敬老会を開催しています。地域福祉の基本、顔の見える近所関係をベースにして、活動を通して自治会や学校、施設やPTA、消防団等、様々な団体との協働を進めています。特に、同じテーマを囲んで話し合う「住民福祉懇談会」は、今の地域の心配事や集まること、「災害が起きたら」「ひとり暮らしの方の見守りは…」等、ブロックごとに話し合ったことを整理・集約して、福祉委員全員で共有しています。

また、テーマごとに設けられる事業部は、三世代交流やお話しフェスティバルを行う交流事業部や、サロン活動等に取り組む支援事業部、新たなニーズに応じていく取り組みを創造する先駆的事业部、その他に広報事業部、研修事業部、ボランティア事業部といった、6事業部が設けられています。

地区社協の福祉委員はブロックと事業部に所属して、近隣の話題と、テーマごとの取り組みに参画します。

また、地区社協ではサロンや100円喫茶はじめ、活動のなかに多くのボランティアの参加を求めて、地域の皆さんと一緒に活動を進めています。いろいろな場面で人が集まり、話題が集まり、話される。こんな積み重ねのうえに、たくさんの活動場面が生まれ、また新しい活動が生まれます。その一つが、次の「スマイルサービス」です。

ユーカリが丘地区社協の三つの柱

地区社協の福祉委員はブロックと事業部に所属して、近隣の話題と、テーマごとの取り組みに参画します。

OUTLINE

佐倉市社会福祉協議会 概要 (平成22年10月31日現在)

人 口	178,057人	65歳以上人口	38,911人
世帯数	70,686世帯	高齢化率	21.85%
理事	14名、評議員	32名	

<ユーカリが丘地区社会福祉協議会 概要>

人 口	約20,000人	75歳以上人口	1,807人
世帯数	約7,000世帯		

<組織体制>

役員・理事19名、監事2名(会長1名、副会長4名、事務局長1名、次長1名、会計1名、顧問1名、ブロック長4名、部長6名)

専任職員 14名(民生委員・児童委員22名、自治会26名他)

<主な事業>

広報紙、ボランティアの募集・育成、見守り制度、移動サービス、緊急支援サポート、いきいきサロン、100円喫茶、三世代交流等の交流事業

東北関東大震災で被災された方々への 義援金街頭募金に大勢の方が協力

3月18日(金) 10時～12時

佐倉市社会福祉協議会は、地区社協やボランティア団体等に協力を呼びかけ、市内6か所(大型スーパーや駅)で義援金街頭募金活動を実施しました。

ユーカリが丘地区社協は、ボランティア団体や個人・他の地区社協の方々と一緒にユーカリが丘駅頭に立ち、義援金の協力を呼びかけました。

「親戚がいるので・・・」と不安な表情で募金をしてくれた方など、多くの方のご協力によりこの日1日で130万円以上(ユーカリが丘駅では438,759円)の募金が集まりました。ご協力本当にありがとうございました。



ユーカリが丘駅で義援金を呼びかけました

ご寄附をいただきました

宮ノ台1・2・3～5丁目 三自治会様……6,000円
 社交ダンス レモンティー(上座)様……30,000円
 小竹小学校 PTA 様(敬老の集いお祝いとして)
 ……………3,000円
 友野文夫様……………20,000円
 ひだまりファミリー歯科医院様……………10,000円
 京葉食品コンビニート協議会様
 ……クッキー・コーヒー・ココア・バームクーヘン・ジュース
 王子台の収集家……………広告付き40円葉書100枚
 ご協力ありがとうございました。

《お詫び》

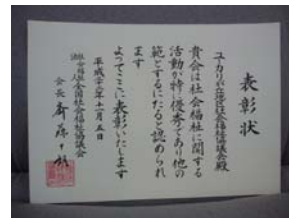
この度の東北関東大震災の影響で『クリーン大作戦』や『お話しフェスティバル』を急きょ中止とさせて頂いたが、多くの関係者および参加者の方々にご迷惑をおかけいたしました。

この紙面をお借りしてお詫び申し上げますとともに、今後ともユーカリが丘地区社協の活動にご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

受賞理由

全国社会福祉協議会会長表彰
(1面下段に掲載)

6つの事業部(支援・交流・広報・ボランティア・研修・先駆的)がそれぞれ独自の活動をしなが、他の事業部とも連携協力し地区社協全体の活動をしているだけでなく、4つのブロックに分かれてそれぞれの地域に沿った地縁型の細やかな活動(住民福祉懇談会やクリーン作戦・食事会など)もしている点が評価されました。



祝賀会の模様

歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」の開催予定

開催場所	開催日時	4月	5月	6月	7月
志津コミュニティセンター	第3土 14:00～16:00	16	21	19 (第3日)	16

問い合わせ先 事務局043-460-1781

《いきいきサロン活動予定》

開催場所	開催日時	4月	5月	6月	7月
志津コミュニティセンター	第1金 10:00～15:00	1	6	3	1
宮ノ台会館	第3金 10:00～15:00	15	20	17	15

- 対象者：概ね75歳以上で自分で身の回りの事ができる方はどなたでも参加できますのでいらしてください
- 開催時間：午前10時から午後3時まで開催
(午前の部だけ、午後の部だけの参加も可)
- 参加費：100円…お茶・お茶菓子代
お昼のお弁当は別途600円(10時に注文を取ります)
- 問い合わせ：ユーカリが丘地区社会福祉協議会 事務局 460-1781

「100円喫茶」4月からの開催予定

開催場所	開催日時	4月	5月	6月	7月
かがやき喫茶 ユーカリが丘第1集会所	第4火 13:30～15:30	26	24	28	26
ほほえみ喫茶 宮ノ台自治会館	第4火 13:30～15:30	26	24	28	お休み
わいわい喫茶 ユーカリ殖産自治会館	第4土 13:30～15:30	23	28	25	23
ふれあいサロン ユーカリが丘五番町ハイツ集会所	第3金 10:00～12:00	15	20	17	15
さわやかプラザ ユーカリが丘第2集会所	第2金 13:30～15:30	8	13	10	8
憩いの場ふれあい喫茶 上座集会所	第2水 13:30～15:30	13	11	8	13
みんなの広場 志津コミュニティセンター	第3水 13:30～15:30	20	18	15	20
先崎ふれあいサロン 先崎自治会館	第4日 13:30～15:30	24	22	26	24

問い合わせ先 事務局043-460-1781